

各種特記仕様書 改訂履歴（令和 8 年 2 月以降）

黄色マーカー部：今回案内部分

<特記凡例> 新築：建築工事特記仕様書、改修：建築改修工事特記仕様書、解体：建築解体工事特記仕様書、石綿：石綿処理特記仕様書

特記	章・節	項目	改訂前の内容	改訂内容	更新日	備考																																																
新築 改修			国交省建築工事標準仕様書・建築改修工事標準仕様書（R4年版）に対応した、A4縦版	国交省建築工事標準仕様書・建築改修工事標準仕様書（R7年版）に対応した、A3横版	R8.2.1	全面改訂																																																
解体			国交省建築解体工事共通仕様書（R4年版）に対応した、A4縦版	体裁をA4縦版からA3横版に改訂	R8.2.1	改訂																																																
新築 改修 解体	1章3節	交通誘導員の配置	※警備業法に定める交通誘導員とする。 なお、交通誘導員Aの配置が必要な指定路線は兵庫県公安委員会R2年告示第241号を参照のこと。	※警備業法に定める交通誘導員とする。 ※交通誘導員Aの配置が必要な指定路線は兵庫県公安委員会告示第202号の2(R7.10.3)を参照のこと。規則の適用を受ける具体人数は所轄警察署と協議を行い、協議結果を監督員に報告すること。	R8.3.1	改訂																																																
改修	1章5節	項目	○材料の検査等 (改仕1.5.1)	○事前調査 (改仕1.5.1)	R8.3.1	修正																																																
新築 改修 解体	2章2節	仮囲い	※工事用資材置場の安全措置 子どもが利用する既存施設の改修工事などにおける工事用資材置場は、施設利用者動線と交錯しない場所で確保すること。やむを得ず施設利用者動線に接近する場合は、容易に移動したり、接触できない構造で完全に区画して安全措置をとること。	重複のため削除	R8.3.1	修正																																																
新築 改修	7章9節 8章18節	耐火被覆の種類等	<table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>材料</th> <th>工法</th> <th>耐火性能(使用部位)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・耐火材吹付け (標仕7.9.4)</td> <td>・吹付けロックウール ・吹付けモルタル</td> <td>・乾式工法 ・半乾式工法</td> <td>・30分耐火() ・1時間耐火() ・2時間耐火()</td> </tr> <tr> <td>・耐火板張り (標仕7.9.5)</td> <td>・繊維混入ケイ酸カルシウム板張り ・ALCパネル</td> <td>・直張り工法 ・箱張り工法</td> <td>・30分耐火() ・1時間耐火() ・2時間耐火()</td> </tr> <tr> <td>・耐火材巻付け (標仕7.9.6)</td> <td>・耐熱ロックウールのブラケット</td> <td>・スタッド溶接による留め付け</td> <td>・30分耐火() ・1時間耐火() ・2時間耐火()</td> </tr> <tr> <td>・ラス張りモルタル塗り (標仕7.9.7)</td> <td>・鉄網モルタル ・鉄網パーライトモルタル</td> <td>・塗厚 cm以上</td> <td>・30分耐火() ・1時間耐火() ・2時間耐火()</td> </tr> <tr> <td>・耐火塗料 (標仕7.9.8)</td> <td></td> <td></td> <td>・30分耐火() ・1時間耐火() ・2時間耐火()</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ラス張りモルタル塗りは「耐火構造の構造方法を定める件(建設省告示1399号)」による ※耐火塗料は膜厚計(電磁式)による測定を行う。</p>	種類	材料	工法	耐火性能(使用部位)	・耐火材吹付け (標仕7.9.4)	・吹付けロックウール ・吹付けモルタル	・乾式工法 ・半乾式工法	・30分耐火() ・1時間耐火() ・2時間耐火()	・耐火板張り (標仕7.9.5)	・繊維混入ケイ酸カルシウム板張り ・ALCパネル	・直張り工法 ・箱張り工法	・30分耐火() ・1時間耐火() ・2時間耐火()	・耐火材巻付け (標仕7.9.6)	・耐熱ロックウールのブラケット	・スタッド溶接による留め付け	・30分耐火() ・1時間耐火() ・2時間耐火()	・ラス張りモルタル塗り (標仕7.9.7)	・鉄網モルタル ・鉄網パーライトモルタル	・塗厚 cm以上	・30分耐火() ・1時間耐火() ・2時間耐火()	・耐火塗料 (標仕7.9.8)			・30分耐火() ・1時間耐火() ・2時間耐火()	<table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>材料</th> <th>工法</th> <th>耐火性能(使用部位)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・耐火材吹付け (標仕7.9.4)</td> <td>・吹付けロックウール ・吹付けモルタル</td> <td>・乾式工法 ・半乾式工法</td> <td>・30分耐火() ・1時間耐火() ・1.5時間耐火() ・2時間耐火()</td> </tr> <tr> <td>・耐火板張り (標仕7.9.5)</td> <td>・繊維混入ケイ酸カルシウム板張り ・ALCパネル</td> <td>・直張り工法 ・箱張り工法</td> <td>・30分耐火() ・1時間耐火() ・1.5時間耐火() ・2時間耐火()</td> </tr> <tr> <td>・耐火材巻付け (標仕7.9.6)</td> <td>・耐熱ロックウールのブラケット</td> <td>・スタッド溶接による留め付け</td> <td>・30分耐火() ・1時間耐火() ・1.5時間耐火() ・2時間耐火()</td> </tr> <tr> <td>・ラス張りモルタル塗り (標仕7.9.7)</td> <td>・鉄網モルタル ・鉄網パーライトモルタル</td> <td>・塗厚 cm以上</td> <td>・30分耐火() ・1時間耐火() ・1.5時間耐火() ・2時間耐火()</td> </tr> <tr> <td>・耐火塗料 (標仕7.9.8)</td> <td></td> <td></td> <td>・30分耐火() ・1時間耐火() ・1.5時間耐火() ・2時間耐火()</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ラス張りモルタル塗りは「耐火構造の構造方法を定める件(建設省告示1399号)」による ※耐火塗料は膜厚計(電磁式)による測定を行う。</p>	種類	材料	工法	耐火性能(使用部位)	・耐火材吹付け (標仕7.9.4)	・吹付けロックウール ・吹付けモルタル	・乾式工法 ・半乾式工法	・30分耐火() ・1時間耐火() ・1.5時間耐火() ・2時間耐火()	・耐火板張り (標仕7.9.5)	・繊維混入ケイ酸カルシウム板張り ・ALCパネル	・直張り工法 ・箱張り工法	・30分耐火() ・1時間耐火() ・1.5時間耐火() ・2時間耐火()	・耐火材巻付け (標仕7.9.6)	・耐熱ロックウールのブラケット	・スタッド溶接による留め付け	・30分耐火() ・1時間耐火() ・1.5時間耐火() ・2時間耐火()	・ラス張りモルタル塗り (標仕7.9.7)	・鉄網モルタル ・鉄網パーライトモルタル	・塗厚 cm以上	・30分耐火() ・1時間耐火() ・1.5時間耐火() ・2時間耐火()	・耐火塗料 (標仕7.9.8)			・30分耐火() ・1時間耐火() ・1.5時間耐火() ・2時間耐火()	R8.3.1	改訂 1.5時間追加
種類	材料	工法	耐火性能(使用部位)																																																			
・耐火材吹付け (標仕7.9.4)	・吹付けロックウール ・吹付けモルタル	・乾式工法 ・半乾式工法	・30分耐火() ・1時間耐火() ・2時間耐火()																																																			
・耐火板張り (標仕7.9.5)	・繊維混入ケイ酸カルシウム板張り ・ALCパネル	・直張り工法 ・箱張り工法	・30分耐火() ・1時間耐火() ・2時間耐火()																																																			
・耐火材巻付け (標仕7.9.6)	・耐熱ロックウールのブラケット	・スタッド溶接による留め付け	・30分耐火() ・1時間耐火() ・2時間耐火()																																																			
・ラス張りモルタル塗り (標仕7.9.7)	・鉄網モルタル ・鉄網パーライトモルタル	・塗厚 cm以上	・30分耐火() ・1時間耐火() ・2時間耐火()																																																			
・耐火塗料 (標仕7.9.8)			・30分耐火() ・1時間耐火() ・2時間耐火()																																																			
種類	材料	工法	耐火性能(使用部位)																																																			
・耐火材吹付け (標仕7.9.4)	・吹付けロックウール ・吹付けモルタル	・乾式工法 ・半乾式工法	・30分耐火() ・1時間耐火() ・1.5時間耐火() ・2時間耐火()																																																			
・耐火板張り (標仕7.9.5)	・繊維混入ケイ酸カルシウム板張り ・ALCパネル	・直張り工法 ・箱張り工法	・30分耐火() ・1時間耐火() ・1.5時間耐火() ・2時間耐火()																																																			
・耐火材巻付け (標仕7.9.6)	・耐熱ロックウールのブラケット	・スタッド溶接による留め付け	・30分耐火() ・1時間耐火() ・1.5時間耐火() ・2時間耐火()																																																			
・ラス張りモルタル塗り (標仕7.9.7)	・鉄網モルタル ・鉄網パーライトモルタル	・塗厚 cm以上	・30分耐火() ・1時間耐火() ・1.5時間耐火() ・2時間耐火()																																																			
・耐火塗料 (標仕7.9.8)			・30分耐火() ・1時間耐火() ・1.5時間耐火() ・2時間耐火()																																																			
新築 改修 解体	末尾		(別紙)「材料・工法等の取扱いについて」	「材料・工法等の取扱いについて」の体裁を見直し、末尾に追加。目次に追加。	R8.3.1	合成																																																

特記	章・節	項目	改訂前の内容	改訂内容	更新日	備考
新築 改修 解体	1章1節		○関係法令等の 順守	○関係法令等の 遵守	R8.3.1	修正
新築 改修 解体	1章5節	○技能士	○ 摘要 する技能検定の職種及び作業の種別は下表による	○ 適用 する技能検定の職種及び作業の種別は下表による	R8.3.1	修正
操作 概要	10		-	仮想ブラウザからダウンロードする方法を追加（市職員対象）	R8.3.1	追加
新築 改修 解体	料・工法等の取扱い	段区切り位置	見出しの印 『・』 とタイトルの間で改頁	『・材料・工法等の取扱いについて』と表示されるよう改頁	R8.3.3	修正
新築	材料・工法等の取扱い	目次 最終頁	・材料・ 広報 等の取扱いについて	・材料・ 工法 等の取扱いについて	R8.3.3	誤字
解体	改定年月		令和8年2月1日	令和8年3月1日	R8.3.3	誤記
石綿	2章② 事前調査	右頁 2行目	特定建築物石綿含有 <u> </u> 調査者	特定建築物石綿含有 建材 調査者	R8.3.3	誤記
石綿	1章③ 参考図書		○「建築物等の解体等に係る石綿ばく露防止及び石綿飛散漏えい防止対策徹底マニュアル（令和3年3月）（ 令和6年2月改定 ）（ 令和7年3月訂正事項を反映 ）」（以下「マニュアル」という）	○「建築物等の解体等に係る石綿ばく露防止及び石綿飛散漏えい防止対策徹底マニュアル（令和3年3月）（ 令和8年2月改定 ）」（以下「マニュアル」という）	R8.4.1	最新版に更新
新築 改修 解体	2章3節	・快適トイレ	国土交通省「快適トイレ」標準仕様 (1) 洋式便座 (略) 3. 推奨する使用、付属品 (12) 室内寸法900×900mm以上（半畳程度以上）	国土交通省「快適トイレ」標準仕様 1. 快適トイレに求める標準仕様 (1) 洋式便座 (略) 3. 推奨する 仕様 、付属品 (12) 室内寸法900×900mm以上（半畳程度以上）	R8.4.1	転記 もれ 誤字
新築 改修 解体	2章3節	※その他	※その他	○その他 解体特記4節から3節に項目を移動	R8.4.1	修正
解体	2章3節	・仮排水		「・快適トイレ」の次に項目を移動（改修特記と整合）	R8.4.1	修正
新築 改修 解体			石綿処理特記仕様書 ※ハイパーリンク https://www.city.kobe.lg.jp/documents/10116/202412_tokki_ishiwata.pdf	石綿処理特記仕様書 ※ハイパーリンク https://www.city.kobe.lg.jp/documents/83604/202604_01_tokki_ishiwata.pdf	R8.4.1	根拠 データ 更新
新築 改修			鉄筋コンクリート構造配筋標準図 鉄骨工作標準図	鉄筋コンクリート構造配筋標準図 鉄骨工作標準図	R8.4.1	根拠 データ

特記	章・節	項目	改訂前の内容	改訂内容	更新日	備考																												
			※ハイパーリンク https://www.city.kobe.lg.jp/documents/10116/202307_hyojunzu_issiki.pdf	※ハイパーリンク https://www.city.kobe.lg.jp/documents/83604/202604_01_hyojunzu_issiki.pdf		更新																												
改修	2章2節	・ルーフドレン周りの処理	(5)改修用ドレン： ・設ける ・設けない ・図示	(3)改修用ドレン： ・設ける ・設けない ・図示	R8.4.1	誤記																												
改修	2章2節	・ルーフドレン周りの処理	(改仕 3.2.5) ※ハイパーリンク https://www.mlit.go.jp/gobuild/content/001888823.pdf#page=22	(改仕 3.2.5) ※ハイパーリンク https://www.mlit.go.jp/gobuild/content/001888823.pdf#page=26	R8.4.1	誤記																												
改修	2章2節	・既存下地の処理	(改仕 3.2.5) ※ハイパーリンク https://www.mlit.go.jp/gobuild/content/001888823.pdf#page=22	(改仕 3.2.5) ※ハイパーリンク https://www.mlit.go.jp/gobuild/content/001888823.pdf#page=26	R8.4.1	誤記																												
新築	12章2節	・木材	(3)造作集成材等 (7)JAS 1152 (集成材) に基づく造作用集成材等 ※ハイパーリンク https://www.maff.go.jp/j/jas/jas_standard/attach/pdf/index-295.pdf	(3)造作集成材等 (7)JAS 1152 (集成材) に基づく造作用集成材等 ※ハイパーリンク https://www.maff.go.jp/j/jas/jas_standard/attach/pdf/index-295.pdf	R8.4.1	誤記																												
新築	15章6節	・材料	<p>・複層仕上塗材の種類 (呼び名)、仕上げの形状及び工法</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>呼び名</th> <th>仕上げの形状等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・複層塗材 CE</td> <td>仕上げの形状</td> </tr> <tr> <td>・複層塗材 RE</td> <td>・ゆず肌状 ・凸部処理 ・凹凸状</td> </tr> <tr> <td>・複層塗材 Si</td> <td>仕上げの工法</td> </tr> <tr> <td>・複層塗材 E</td> <td>・吹付け ・ローラー塗り</td> </tr> <tr> <td>・可とう形複層塗材 CE</td> <td>(キ)耐候性 ※耐候形3種 ・</td> </tr> <tr> <td>・防水形複層塗材 CE</td> <td>(ク)上塗材 (標仕 表 15.6.2 による) ※ハイパーリンク https://www.mlit.go.jp/gobuild/content/001888816.pdf#page=193</td> </tr> </tbody> </table>	呼び名	仕上げの形状等	・複層塗材 CE	仕上げの形状	・複層塗材 RE	・ゆず肌状 ・凸部処理 ・凹凸状	・複層塗材 Si	仕上げの工法	・複層塗材 E	・吹付け ・ローラー塗り	・可とう形複層塗材 CE	(キ)耐候性 ※耐候形3種 ・	・防水形複層塗材 CE	(ク)上塗材 (標仕 表 15.6.2 による) ※ハイパーリンク https://www.mlit.go.jp/gobuild/content/001888816.pdf#page=193	<p>・複層仕上塗材の種類 (呼び名)、仕上げの形状及び工法</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>呼び名</th> <th>仕上げの形状等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・複層塗材 CE</td> <td>仕上げの形状</td> </tr> <tr> <td>・複層塗材 RE</td> <td>・ゆず肌状 ・凸部処理 ・凹凸状</td> </tr> <tr> <td>・複層塗材 Si</td> <td>仕上げの工法</td> </tr> <tr> <td>・複層塗材 E</td> <td>・吹付け ・ローラー塗り</td> </tr> <tr> <td>・可とう形複層塗材 CE</td> <td>(キ)耐候性 ※耐候形3種 ・</td> </tr> <tr> <td>・防水形複層塗材 CE</td> <td>(ク)上塗材 (標仕 表 15.6.2 による) ※ハイパーリンク https://www.mlit.go.jp/gobuild/content/001888816.pdf#page=193</td> </tr> </tbody> </table>	呼び名	仕上げの形状等	・複層塗材 CE	仕上げの形状	・複層塗材 RE	・ゆず肌状 ・凸部処理 ・凹凸状	・複層塗材 Si	仕上げの工法	・複層塗材 E	・吹付け ・ローラー塗り	・可とう形複層塗材 CE	(キ)耐候性 ※耐候形3種 ・	・防水形複層塗材 CE	(ク)上塗材 (標仕 表 15.6.2 による) ※ハイパーリンク https://www.mlit.go.jp/gobuild/content/001888816.pdf#page=193	R8.4.1	誤記
呼び名	仕上げの形状等																																	
・複層塗材 CE	仕上げの形状																																	
・複層塗材 RE	・ゆず肌状 ・凸部処理 ・凹凸状																																	
・複層塗材 Si	仕上げの工法																																	
・複層塗材 E	・吹付け ・ローラー塗り																																	
・可とう形複層塗材 CE	(キ)耐候性 ※耐候形3種 ・																																	
・防水形複層塗材 CE	(ク)上塗材 (標仕 表 15.6.2 による) ※ハイパーリンク https://www.mlit.go.jp/gobuild/content/001888816.pdf#page=193																																	
呼び名	仕上げの形状等																																	
・複層塗材 CE	仕上げの形状																																	
・複層塗材 RE	・ゆず肌状 ・凸部処理 ・凹凸状																																	
・複層塗材 Si	仕上げの工法																																	
・複層塗材 E	・吹付け ・ローラー塗り																																	
・可とう形複層塗材 CE	(キ)耐候性 ※耐候形3種 ・																																	
・防水形複層塗材 CE	(ク)上塗材 (標仕 表 15.6.2 による) ※ハイパーリンク https://www.mlit.go.jp/gobuild/content/001888816.pdf#page=193																																	
改修	6章5節	・木材	(6)合板等 (オ)パーティクルボード JIS A 5908 ※ハイパーリンク ¥¥Fs2.kobe.local¥pj¥070_営繕4課¥技術管理委員会共有 ¥特記仕様書改定作業 (令和7年度) ¥24_技術管理委員会用資料¥パーティクルボード	(6)合板等 (オ)パーティクルボード JIS A 5908 ※ハイパーリンク https://kikakurui.com/a5/A5908-2015-01.html	R8.4.1	誤記																												